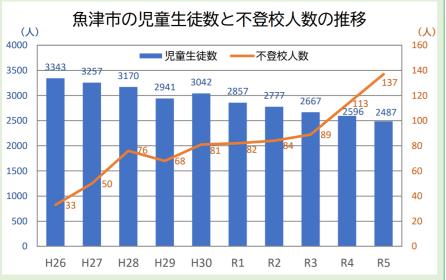
### 誰一人取り残さない学びと居場所・元気の保障

# 津っ子元気プラン



# 不登校児童生徒が増加している現状



基本理念

多様な学びの中で自信をもって未来を切り拓く子供

- ○不登校の子供とその保護者を孤立させない
  - ・子供 → 安心できる場、多様な学びの場
  - ・保護者 → 相談の場、つながり
- ○一人一人の学びを支える(学ぶ権利の確保、学び方の再構築)
- 〇フォローアップ体制を整備する(相談体制の周知、整備、拡充)

#### 魚津市の不登校児童生徒の課題

- ① 小学校、中学校とも年々不登校人数が増えてきている。 (R4年度の不登校出現率:市···4.35%、国···3.17%)
  - →抜本的な対策が必要(学校・市「すまいる」・民間機関との連携)
- ② 中学校の不登校人数が多くなるが、小学校の時から不登校になっていた ケースが多い。→小学校の時からの早期の対応が大切
- ③ 市「すまいる」の利用者、相談者が年々増えている。
  - →指導員3名、特支コ、SSW、SCが配置されているが多忙
- ④ 不登校児童生徒の中で、「どこにも関わっていない」割合が35%いる。 →市「すまいる」だけでなく、新たな受け皿も必要
- ⑤ 不登校生徒の中学校卒業後の支援体制が不十分である。
  - →卒業後、引きこもりにならないよう関係機関との支援体制の構築が必要

※市「すまいる」…市教育支援センター

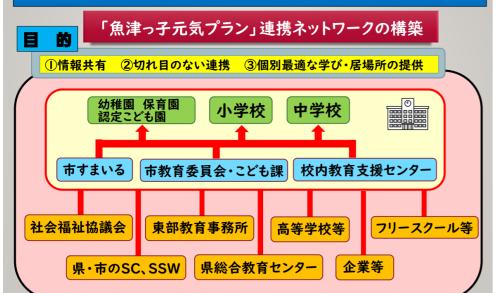




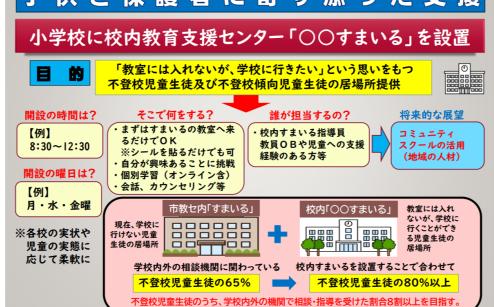




## 多様化する不登校へのネットワーク支援

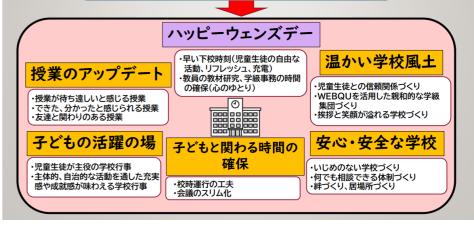






安心感・充実感が得られる学校づくり

不登校児童生徒を生まない環境づくり



【市教育委員会が主体となって進める】

【学校と市(県)教育委員会が協力して進める】

【学校が主体となって進める】